３学年全体の探究発表会を実施しました！【1～3 学年総合的な探究の時間】先週の火曜日、３学年合同の探究発表会を実施しました。

１ 年生は「自己探究」のまとめとして、自分の好きなことを同好会にして活動した結果を個人で発表しました。２年生は、「地域探究」の応用編として、日本に住む外国人にインタビューした結果を元に外国人が楽しめる五日市ツアープランを作成して発表しました。３年生は 1～2 年生の発表をブースごとに聞きました。魅力的な分かりやすい資料や発表がたくさんありました。

⇓　１年生の発表　　　　　　　　⇓　２年生の発表

３年生は「五高生の力で、地域に発信・還元する」をテーマに地域の協力者と協働して行った活動を代表チームが報告しました。まずは、「地域課題探究」のチームです。「人が来ない」という課題解決のために、地域の魅力を知ってもらうツアーを企画し、ガイドを行いました。地域外の人にツアーに来てもらわないと魅力が伝わらないという課題も見つかりました。

２つ目は、「SDGs 実践」チームです。
リバークリーンアップ活動を行い、実際にゴミから作られたアクセサリーを販売し、来場者に自分たちの取り組みをプレゼンし、来場者に多くの気づきを得て頂きました。

３つ目は、「地域貢献」チームです。
「the・イツカイチ～五日市のためにできること」というテーマで
発表を行いました。
「観光スポットの認知度が低い」という課題を解決するために、地域をあじさいで盛り上げようと活動をされている地域の協力者とコラボして、五高フェスで「あじさい茶屋」の休憩スペースを運営、プロジェクトの概要をまとめた資料の展示やこれまでの取り組みの紹介を行いました。左右に分かれて、ジェスチャーを加えて発表する等、発表方法も工夫されていました。

４つ目は、「商品開発」チームです。「地域の過疎化の解決に向けて」というテーマで、あじさい茶を若者に広めるためのアレンジ試飲商品の開発「五高ブレンド」や、生徒考案で全校生徒の投票によって決めたキャッチコピーが掲載されているあじさい茶オリジナルパッケージの制作と販売、苗の配布、PR 動画の配信などの取り組みを発信しました。来場者アンケートを行い、結果もわかりやすくまとめていました。

５つ目は「野外調理・ピザ」チームの発表です。
使われなくなったドラム缶を活用して、ピザ窯に加工し、ピザを焼いて来場者に振舞う、楽しく・美味しく学べるプロジェクトでした。
地元の野菜を使うことや再利用する大切さを伝えるという課題は残りましたが、今後も継続してほしい取り組みです。

６つは「野外調理・キッチンカー」チームの発表です。魅力的なキッチンカーを呼んで、来場者に楽しんで利用してもらうためにはどうしたら良いか、キッチンカーの担当者とも話しながら工夫した姿が見られました。

７つ目は「アウトドア・ボルダリング」チームの発表です。五日市の自然の魅力を体感してもらうため、ロッククライミングの企画をしましたが、安全上の課題をクリアできず、断念。しかし、学校のボルダリング施設を利用して 100 名以上の子供たちが参加し、楽しんでくれた結果を報告してくれました。

最後は「アウトドア・トレラン」チームの発表です。トレラン体験を通じて、五日市の魅力を伝えるプロジェクトで、オリジナルの完成度が高い地図を利用したり、自己紹介・地域の案内をしながら楽しみながら体験会を実行できたことがよくわかりました。

第２部は個人発表です。「自分が他者にどのような貢献ができるようになったのか？他者にどう主体的に関われるようになったのか？」というテーマで各クラスの代表１名が発表を行いました。
「入学前は人前で話をすることはできなかったが、探究や英語の授業で代表に選ばれたりするなどの経験を通じて、できるようになり自信を持てるようになった」等、１人１人の「成長」が感じられる感動のスピーチで目頭が熱くなりました。よく頑張りました。

その後、講評と表彰が行われました。
３つのチームには「あきる野　地域貢献賞」「五高みらい賞」「ベストパフォーマンス賞」、２人の

個人には「YDK74 賞」「審査員特別賞」が送られました。

嬉しかったのは、代表者に選ばれたチームや個人を選出したときに、「え～嫌だ」という声がなく、むしろ、「選ばれて嬉しい」「絶対選ばれたいと思って頑張ってきたから良かった」という声があったことです。

1～3 年生の発表会を通して感じたことは、五日市高校は 3 年間の伸びしろが非常に大きい生徒が多く集まっているということです。「できない」を「できる」に変える経験ができる学校、それが五日市高校だと思います。中学生の皆さん、今の実力は問いません。五日市高校に入学すれば、必ずや「できる自分」になって自信を持って卒業できるようになります。是非、一緒に頑張っていきませんか？お待ちしております！